



Double Amputee Climbs Mt. Everest 両脚を失った69歳登山家がエベレスト登頂



エベレスト登頂に成功した中国人登山家のシャー・ボーユー氏



次の点に注意してニュースを聴いてみよう!

- シャー・ボーユー氏が両足を初めて失ったのはいつですか。
- 何が原因で、両脚の切断手術を受けたと考えられますか。
- 何度目の挑戦でエベレスト登頂に成功しましたか。



精聴トレーニング

Practice 1 英文を見ずに、ナチュラルスピード (7) で聴いてみる。

Practice 2 英文を見ながら音声を聴き、聞き取れなかった箇所の音と文字を確認する。

必要ならゆっくりスピード (ポーズ入り (8) / ポーズなし (9)) も活用し、聞き取り練習をする。

Practice 3 英文・語注・日本語訳を参考に、内容を理解する。その後、音声を繰り返し聴いて耳を慣らす。さらに、英語の音声をまねながら、音読する。

Optional

1. ナチュラルスピードまたはゆっくりスピードでシャドーイング。
2. ナチュラルスピードまたはゆっくりスピードでディクテーション。
3. 区切り訳の日本語を英語に変換する (反訳練習)。



キーワード

scale [skéil]	(山などを) 登る
summit [sʌmɪt]	① 頂上 ② ~に登頂する
amputee [æmpjuteɪ]	手足 (の一部) を (手術で) 切断された人
develop [dɪveləp]	(病気を) 発症する、(病気に) なる、かかる
stop...from doing [stɒp]	…が~するのを阻止する



ナチュラルスピード

オーストラリア英語



ゆっくりスピード (ポーズなし)

アメリカ英語

Double Amputee Climbs Mt. Everest

A 69-year-old Chinese man who lost his **feet on** Mt. Everest more than 40 years ago has at last scaled the summit in a historic climb. Xia Boyu has become the first double amputee to scale Everest from the Nepal side. Xia lost his **feet on Everest** back in 1975 after giving his sleeping bag to a sick teammate. He later developed a rare form of blood cancer, and his legs were amputated. But none of that stopped Xia from finally summiting Mt. Everest on his fifth attempt. ▶▶88 words (May 15, 2018)

両足を失った69歳登山家がエベレスト登頂

40年以上前にエベレストで両足を失った69歳の中国人男性が、ついに歴史に残るエベレスト登頂を成し遂げた。シャー・ボーユー氏は、両足を(手術で)切断した人として初めて、ネパール側からエベレスト登頂に成功した。シャー氏はかつて1975年に、エベレスト登山の際、弱った仲間に自分の寝袋を譲った後、(凍傷で)両足を失った。その後、彼はまれなタイプの血液がんにかかり、両脚の切断手術を受けた。だが、そのような困難にも屈することなく、シャー氏は5度目の挑戦でついにエベレスト登頂を果たした。 (訳 石黒円理)



リスニングのポイント

[t]の音と母音のつながり、および[n]の音と母音のつながりに注意しよう。

1行目の **feet on** ▶▶ [フィードン]

3行目の **feet on Everest** ▶▶ [フィートネヴ(ア)レス(ト)]

ここでは、feet onが2回出てきますが、いずれの場合も、feetの[t]の音とonの母音がつながって発音されています。しかし、[t]の音の響きは異なります。一つ目のfeet onでは、[t]の音が[d]の音に近く聞こえますので、feetがfeedのように聞こえます。オーストラリア英語やアメリカ英語では、二つの母音に挟まれた[t]の音は、しばしば濁って発音されるためです。このような[t]の音は、日本語のラ行の子音のように聞こえることが多いのですが、特に、すぐ前に[イー]のように聞こえる母音や[エイ]のように聞こえる母音がある場合には、ダ行の子音のように聞こえることもあります。一方、二つ目のfeet onでは、このような音変化は起きていません。

また、on Everestでは、onの[n]の音とEverestの最初の母音がつながって発音されていますので、日本語のナ行の子音のような響きが生じます。

解説 南條健助(桃山学院大学国際教養学部准教授)